

(4) 選択・集中プログラムの取組評価表の見方

緊急課題解決○

○○○○○

【担当当局：○○○○○】

プロジェクトの目標

このプロジェクトに取り組むことによって課題解決が進んだ4年後の状態を記載しています。

評価結果をふまえたプロジェクトの進展度と判断理由

| | | | |
|----------|-----------------------------|------|------------------|
| 進展度 * | プロジェクトの進展度をA～Dの4段階で評価しています。 | 判断理由 | 左欄の判断理由を記載しています。 |
|----------|-----------------------------|------|------------------|

【*進展度：A（進んだ）、B（ある程度進んだ）、C（あまり進まなかった）、D（進まなかった）】

プロジェクトの数値目標

| 目標項目 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | | 27年度 |
|----------------------------------|---|------------|------------|------------|---------------|------------|
| | 現状値 | 目標値 実績値 | 目標値 実績値 | 目標値 実績値 | 目標達成 状況 | 目標値 実績値 |
| 行動計画における選択・集中プログラムの目標項目を記載しています。 | | 24年度の目標値※1 | 25年度の目標値※1 | 26年度の目標値※1 | 26年度の目標達成状況※2 | 27年度の目標値※1 |
| | 23年度の現状値※1 | 24年度の実績値※1 | 25年度の実績値※1 | 26年度の実績値※1 | | |
| 目標項目の説明と平成27年度目標値の考え方 | | | | | | |
| 目標項目の説明 | この数値目標の意味、内容、用語の説明などを記載しています。 | | | | | |
| 27年度目標値の考え方 | この目標項目に設定した、平成27年度における目標値設定の考え方、理由などを記載しています。 | | | | | |

※1 当該年度の取組結果を評価する時点で、当該年度の現状値・実績値が把握困難な指標は、把握可能な最新年(度)の数値を用い、「(○○年(度))」と併記しています。これに関連する目標値も同様に、評価に用いる対象年(度)を「(○○年(度))」と併記しています。なお、行動計画策定以降、最新の実績が明らかになったものは当該数値を掲載しています。

※2 26年度における目標達成の状況を1.00（達成）～0.00までの数値で表記しています。

実践取組の目標

| 実践取組 | 実践取組の目標 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | | 27年度 |
|----------------|---------------------|----------|------------|------------|------------|-------------|------------|
| | | 現状値 | 目標値 実績値 | 目標値 実績値 | 目標値 実績値 | 目標達成 状況 | 目標値 実績値 |
| 実践取組名を記載しています。 | 実践取組の目標項目名を記載しています。 | | 24年度の目標値 | 25年度の目標値 | 26年度の目標値 | 26年度の目標達成状況 | 27年度の目標値 |
| | | 23年度の現状値 | 24年度の実績値 | 25年度の実績値 | 26年度の実績値 | | |

(単位：百万円)

| | 平成 24 年度 | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 |
|------|----------|----------|----------|----------|
| 予算額等 | | | | |

平成 27 年版成果レポートでは、事業費（「予算額等」欄）は、平成 24 年度、平成 25 年度、平成 26 年度は決算額、平成 27 年度は予算額（6 月補正後額）を記載しています。

平成 26 年度 of 取組概要

平成 26 年度 of 取組内容（県 of 取組（活動）結果）を具体的に明らかにしています。

文中「*」のついている語句は、巻末（参考） of 用語説明 of ページに説明を掲載しています。

平成 26 年度 of 成果と残された課題（評価結果）

平成 26 年度 of 取組結果について、平成 27 年度末までの到達目標をふまえ、県民にとって of 成果を検証する観点から、取組 of 成果と残った課題や、環境変化に伴い発生している新たな課題を明らかにしています。

新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議における主な意見

新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議でいただいた主な意見を記載しています。

*新しい豊かさ協創プロジェクトのみ。

平成 27 年度 of 改善のポイントと取組方向

検証結果をふまえ、平成 27 年度における改善のポイントと取組方向を明らかにしています。

「平成 26 年度 of 取組概要」「平成 26 年度 of 成果と残された課題（評価結果）」「新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議における主な意見」「平成 27 年度 of 改善のポイントと取組方向」 of 箇条書き先頭記号は○番号としています。
この番号は、上記 of 項目にある同じ○番号 of 文書 of 内容を結びつけるものではありません。